

沖縄県医師確保計画の概要

1 目的

本計画は、医師の偏在を解消し、地域における医療提供体制を確保するため、国が示した医師偏在指標により定量的に医師の偏在状況を明示し、医師確保の方針、目標医師数及び目標達成のための施策を定める計画である。

2 主な内容

(1) 医師偏在指標及び産科・小児科医師偏在指標

全診療科

圏域	沖縄県	北部	中部	南部	宮古	八重山
偏在指標	276.0	239.5	225.3	322.2	206.7	207.5
全国順位	5位/47	66位/335	76位/335	25位/335	96位/335	92位/335

産科

圏域	沖縄県	北部	中部	南部	宮古	八重山
偏在指標	11.8	6.8	9.0	14.5	11.0	9.9
全国順位	28位/47	250位/284	194位/284	66位/284	133位/284	164位/284

小児科

圏域	沖縄県	北部	中部	南部	宮古	八重山
偏在指標	93.4	105.0	85.7	96.5	119.8	53.4
全国順位	37位/47	120位/311	204位/311	164位/311	64位/311	294位/311

※着色されている圏域は相対的医師少数都道府県及び相対的医師少数区域

(2) 医師確保の方針及び目標医師数

ア 本県は医師多数都道府県かつ全ての医療圏で医師多数区域と位置づけられているが、適切な地域完結型の医療提供体制を維持するため、医師数を増やす。(県全体3,485人→3,646人)

圏域	沖縄県	北部	中部	南部	宮古	八重山
現医師数	3,485	188	980	2,139	88	90
目標医師数	3,646	219	1,124	2,077	109	117

イ 本県の地域枠医師養成数は国の試算によると過剰とされているが、地域枠医師の養成は医師確保対策の柱となっているため、毎年の養成数17人の現状維持を国に求める。

ウ 産科に限定した医師確保計画を策定し、周産期母子医療センターの機能を維持できるよう目標医師数を定める。(県全体152人→182人)

圏域	沖縄県	北部	中部	南部	宮古	八重山
現医師数	152	4	50	89	4	5
目標医師数	182	9	64	94	8	7

エ 小児科に限定した医師確保計画を策定し、子どもの数と整合した目標医師数を設定する。(県全体247人→288人)

圏域	沖縄県	北部	中部	南部	宮古	八重山
現医師数	247	13	65	153	8	8
目標医師数	288	17	99	153	9	10

オ 現行の離島及びへき地診療所の常勤医師26人を維持・確保する。

(3) 目標達成のための施策

目標達成のため、自治医科大学への学生派遣、琉球大学医学部地域枠、県立病院における専攻医の養成、県内外の医療機関からの専門医の派遣等の施策を実施する。

3 計画期間

令和2年4月1日～令和6年3月31日の4年間